

## 京都大学フィールド科学教育研究センター・周南市連携講座が開催されました

平成 29 年 6 月 24 日（土）

京都大学フィールド科学教育研究センター徳山試験地は、緑豊かな施設環境を活かし、平成 23 年度より「京都大学・周南市連携講座（森里海連環学）」を開催し、環境を総合的に考える人材を育成することで、周南市に大きく地域貢献されています。

今回の講座では、京都大学フィールド科学教育研究センターの吉岡崇仁教授による講義「川から森を診る」に 19 名の皆さんが参加、熱心に聴講されました。講義の後は試験地内のため池などで採取した水を分析、分析結果から積極的に質問をされる場面もありました。

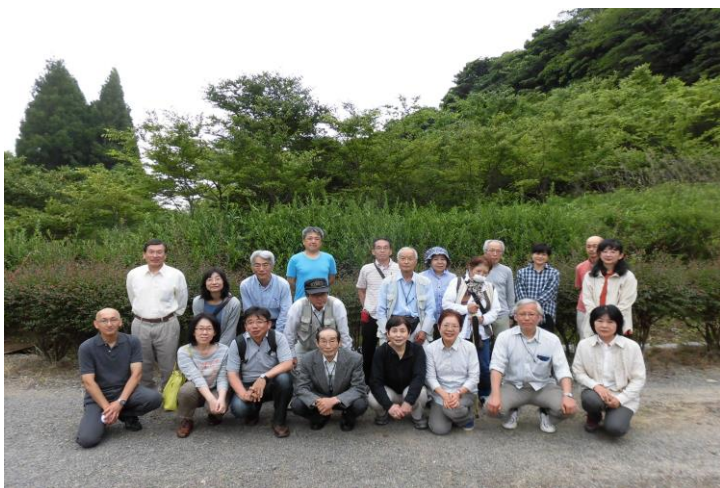


まず、講義が行われました。

「川から森を診る」と題した講義では、森と川はつながっているのだから川の水の様々な物質を分析した結果で森の状態を推察できるという興味深い内容でした。



水質分析では、実際に試験地内のため池から水を採取しパックテストによる水質分析を体験。



有意義な研修  
となりました